

研究番号 1478号 承認日 2021年12月17日

研究実施予定期間 承認日 ~

情報公開文書

1. 研究課題名	深層学習を用いた看護記録自動監査の試み	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合 には品名と一般名も記載)	<p>電子カルテシステムの普及によって診療記録・看護記録は即時に共有されるようになり、多職種での情報共有に基づいた医療サービスの質の向上が期待されている。特に、「看護記録」については、日本看護協会の看護業務基準における定義として「看護実践の一連の過程を記録したものであり、この記録は看護師の思考と行為を示すもの」とされており、自身が実践したことや患者の個別性にあわせたケア内容や手順、治療やケア実施時とその後の反応などの看護実践の結果について詳細に記載する。しかし、看護記録の多くは叙述的に記載されており、記録内容そのものを確認し監査するためには、基本的には人間の目で閲覧する必要がある。そこで診療記録のすべてを参照することなく、システムで1次的に目的の記録を抽出し、2次的にヒトが確認することによって監査を支援することが可能となる。</p> <p>近年、自然言語処理および機械学習のツールの開発が進み、精度が向上し医療分野においても利用されており、この看護記録の監査を自動化する判別システムの構築を試みる。</p>	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	岸本 和昌 (先制医療生活習慣病研究センター・特定助教・京都大学医学部附属病院)	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	阪本 恭子 (看護部管理室・看護師・大阪警察病院)	
5. 研究の分類	〈侵襲性について〉 <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	〈共同研究の有無について〉 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ()
	〈介入について〉 <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉 <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	〈試料・情報の利用について〉 <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	〈モニタリングと監査について〉 <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 () ・監査実施者 () <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	〈対応表の作成の有無について〉 <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	2018年3月に電子カルテシステムの経過記録である SOAP 記載欄に看護師・助産師が記載した経過記録	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31	

診療科：看護部管理室
担当者：(氏名) 阪本 恭子 (職名) 看護師
連絡先：06-6771-6051（内線： ）

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。